

2014年ユーロバイク展（速報）

世界最大規模の自転車展示会である2014年ユーロバイクが2014年8月27日(水)～30日(土)の4日間にわたり、ドイツ南部のフリードリッヒスハーフェン国際見本市会場にて開催された。

同展の主催者によると、今年の出展者数は54カ国1,320社（2013年：54カ国1,280社）、ビジネス来場者数は111カ国46,300人（2013年：111カ国45,200人）であり、出展者及び来場者数共に前年より更に増加した。

本年は米国大手メーカーとカナダ中堅メーカーが出展を取りやめる等、有力ブランドの展示会撤退がどのような影響を及ぼすか懸念もされたが、現在、ドイツとオランダを筆頭に、欧州市場でブームが広がりつつある電動アシスト自転車（EPAC）の新商品が各出展ブースで数多くみられ、今回もEPACをけん引役として会場内は盛況であった。

また、（一財）自転車産業振興協会（JBPI）では、例年同様、ホールB2-406の位置にブースを構え、今回は共同出展者として前年より4社多い日本企業11社が参加し、新商品展示や商談活動を活発に行った。

なお、来年は2015年8月26日(水)～29日(土)の4日間の開催予定である。



2014年JBPIブースの様子

以上